

当センター内での

マスク着用は個人の判断です。

医師・看護師など、**職員も個人の判断**でマスクを着用しています。

職員がマスク着用をお願いする場合はご協力をお願いいたします。

感染症が流行した際は、直ちに「センター内では全員マスク」着用の方針に切り替えます。

他人への感染を防ぐため、**咳エチケット**を行いましょう。

3つの**咳エチケット** 電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

① マスクがない時



① マスクを着用する (口・鼻を覆う)

鼻から顎までを覆い、隙間がないようにつけましょう。



② ティッシュ・ハンカチで 口・鼻を覆う

ティッシュ:使ったらすぐにゴミ箱に捨てましょう。
ハンカチ:使ったらなるべく早く洗いましょう。

① とっさの時



③ **袖**で口・鼻を覆う

マスクやティッシュ・ハンカチが使えない時は、**袖**や上着の内側で口・鼻を覆いましょう。

こまめに手を洗うことでも病原体が拡がらないようにすることができます。

咳エチケット解説

厚生労働省 咳エチケット



バーコード読み取り機能付き携帯電話もしくはスマートフォンでご利用になれます。



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

© 陳山創・講談社 / 「進撃の巨人」製作委員会